

1. 「大学体育研究」(以下本誌という)には、国内外の大学、短期大学、高等専門学校などの高等教育機関において、大学体育の教育あるいは教育補助に従事している者が論文を投稿できる。
2. 「大学体育研究」編集委員会(以下編集委員会という)は、高等教育機関の教員など、あるいは高等教育機関以外に勤務している研究者に論文投稿を依頼することができる。
3. 本誌に掲載する論文種別は大学体育にかかわる研究の総説、原著論文、研究資料、教育・研究活動記録、報告、書評、内外の研究動向などとする。それぞれの特徴は以下の通りである。
  - ・総説  
大学体育や大学スポーツに関する特定の内容や主題について、関連文献や資料に基づいて総括的に論評した論文。
  - ・原著論文  
大学体育や大学スポーツの発展に寄与しうる高い独創性と学術性を備えた研究論文(実践研究を含む)。
  - ・研究資料  
原著論文に求められる独創性と学術性の水準に満たないものの、大学体育や大学スポーツの発展に寄与しうる知見をまとめた資料。
  - ・教育・研究活動記録  
メンターの支援を伴うプログラムへの参加を通じて自らの大学体育授業や研究活動、課外活動指導等の実践を振り返り、自らの言葉で記し、多様な根拠資料によってその記述を裏づけた教育業績についての厳選された記録で、アカデミック・ポートフォリオ(ティーチング・ポートフォリオを含む)の形式で記述されたもの。
  - ・報告  
大学体育における授業の実践報告およびFD活動や国際競技会への帯同など、大学体育教員の活動を記録した資料。
4. 編集委員会は、投稿された論文の内容が大学体育の発展に寄与するものであるかを判断し、総説、原著論文、研究資料については審査を実施する。掲載の可否、修正の有無、原稿の提出期限および発行時期は編集委員会において決定する。
5. 本誌の発行は原則として年1回とする。
6. 投稿の際には、指定の電子メールアドレスに添付ファイルとして送信する。
7. 投稿原稿はMicrosoft Wordの文書ファイルで作成する。表紙(1枚目)には、論文種別、題目(和文・英文)、全ての著者名及び所属機関(和文・英文)、連絡先(メールアドレス)を記載する。2枚目以降に、抄録(該当論文種別のみ)、本文、文献リストを記載する。図表は、表紙、本文とは別に1つのファイルにまとめる。表紙以外のページには、著者名や所属機関などの投稿者の情報は記載しない。
8. 総説、原著論文、研究資料には抄録を添える。和文原稿の場合、英文抄録(200語程度)、英文キーワード(3語)、英文抄録の和訳文を添付する。英文原稿の場合、和文抄録(1,200字以内)および和文キーワード(3語)を添付する。
9. 和文原稿はA4判縦置横書きとし、全角40字30行(英文綴りおよび数値は半角)とする。
10. 英文原稿はA4判縦置横書きとし半角の文字を使用しダブルスペースで作成する。
11. 本文および文献リストには、左側に行番号(ページごとに振り直し)、ページ下部中央に通しページ番号を付加する。
12. 原稿は原則として、1編につき図表・抄録等を含めて刷り上がり8ページ程度とする(和文の場合は12,000

文字程度).

13. 図表は原則として、刷り上がり 2 ページ以内とする(図表の大きさにもよるが、6~8 葉の図表を入れることが可能).
14. 図や表、写真はそのまま印刷・公表できるような鮮明かつ個人情報に配慮したものとし、それぞれに必ず通し番号とタイトルをつけ、表紙、本文とは別に元データを入稿する。その際、一括して PDF に変換したデータも併せて入稿する。図表等の挿入箇所は本文中に朱色でその場所を指示する。
15. 本文中での文献の記載は、著者・出版年方式とする(記入例(筑波, 2019)). 文献リストは本文のあとに著者名のアルファベット順に一括し、雑誌論文の場合には、著者、題目、雑誌名、巻号、ページ、西暦年号の順に、単行本の場合には、著者、書名、ページ、発行所、西暦年号の順に、ホームページからの引用などは著者、URL、アクセス年月日の順に記載する。

記入例

・雑誌論文の場合

例 1 筑波太郎, 大学体育に関する研究, 大学体育研究, 42, 1-8, 2019.

例 2 Taro Tsukuba, Study on physical education for higher education, Journal of Sport and Physical Education Center University of Tsukuba, 42, 1-8, 2019.

・単行本の場合

例 1 筑波太郎, 大学体育への提言, 10-20, 茨城出版, 2019.

例 2 Taro Tsukuba, New theory for physical education, 10-20, Ibaraki publish, 2019.

・ホームページから引用の場合

例 1 文部科学省, [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm), 2019.9.30.

例 2 Ministry of Education Culture Sports Science and Technology, [http://www.mext.go.jp/a\\_menu-/shotou/new-cs/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu-/shotou/new-cs/index.htm), 2019.9.30.

16. 掲載される論文の著者校正は 1 回とする。著者校正の際、印刷上の誤り以外の字句の修正や最終原稿にない字句の挿入および図表の修正は認められない。
17. 論文の別刷を希望する投稿者は、著者校正の際に必要な部数を編集委員会に連絡する。ただしこの場合、経費は投稿者の負担とする。
18. 本誌に掲載された論文の著作権は、「大学体育研究」編集委員会に帰属する。ただし、論文の内容に関する責任は当該論文の著者が負うものとする。論文中に掲載する図や写真等は、著者の責任において使用許可を得る、または個人が特定できないよう加工することとする。
19. 本誌に掲載された論文は、つくばリポジトリにおいて公開されるものとする。